

## 第8分科会 空間の計画と開発

### 対象

- ・ 地域・地区のマスタープラン
- ・ 都市・地方土地利用計画
- ・ 政策と環境改善
- ・ 土地利用計画と実施
- ・ 公民パートナーシップ
- ・ 空間開発，計画，統治における不法居住問題
- ・ メガシティの Re-engineering
- ・ 環境的に持続可能な開発（ESD）の戦略
- ・ 第9分科会との連携

### ミッション

- ・ 物的な計画の全段階で ESD を可能とすること
- ・ グラウンド・ルールの構築.
- ・ ケーススタディ，ワークショップ，協働，コンサルテーション（パブリックコメント）を通じたキャパシティビルディング

### 内容

- ・ サーベイヤーはコミュニティでの生活にかかわる計画や開発の実施の鍵を握る職能を有する。ESD をその原点に据えた戦略が求められている。
- ・ 人々が居住し，インフラサービスが提供されているメガシティでの Re-engineering は官民のセクターの協働が必要である。
- ・ 気候変動による海面水位の上昇はきわめて重要な都市計画上の課題である。サーベイヤーは潜在的な影響を把握し，政策に反映していくことが求められる。
- ・ 不法居住問題は，計画と統治に関するサーベイヤーが貢献できる。

2007-10 において，第8分科会は

- ・ 環境的に持続可能な計画と実施にすべての関係主体が参画できるようにする。
- ・ ガイドライン，方法，統治および地球レベルでのベストプラクティスの開発。
- ・ 生活環境(built environment)の計画と開発における全体的なスキルの検討
- ・ ESD の考え方—経済，社会，環境の3つの側面において開発と保全のバランスを図る
- ・ 計画の実施や計画と不動産経済の相互作用において特にサーベイヤーの役割が期待される。

その他，FIG タスクフォースや Standard Networks の支援も行う。

## ワーキンググループ

### 8.1 都市開発と Regeneration の計画戦略

#### 論点

- ・都市開発, Regeneration, 経済影響の計画
- ・持続可能なパートナーシップや都市化プロセス

#### 議長

Dr. Lillian S.C. Pun, Associate Professor

The Hong Kong Polytechnic University, Hong Kong SAR, China

E-mail: [lsapun@polyu.edu.hk](mailto:lsapun@polyu.edu.hk)

#### 事業

- ・香港の政策フレームワークのレビューと改善のためのベストプラクティスや教育プログラムの提供（第7分科会との連携）

#### ワークショップ

- ・ FIG Working Weeks 論文集
- ・ ラウンドテーブルの組織化

#### 出版

Report on results at the FIG Congress 2010.

#### 活動計画

2008: Round table discussion at the Working Week 2008 in Stockholm

2010: Final report and recommendations

#### スポンサー

FIG member organisations, UN, professional bodies, planners and developers.

### 8.2 空間開発計画と統治における居住問題

#### 論点

- ・国連の the Millennium Development Goals への貢献
- ・計画と開発の参加型アプローチを通じて改善を可能とするための住宅用地の供給と財政的支援のメカニズムに関する調査

#### 内容

- ・伝統的リーダーとの交渉メカニズムの確立. Commission 7 との協働
- ・修道院などとのパートナーシップを通じた社会的弱者の居住の確保と改善のための方策の検討
- ・物的財政的メカニズムを活用してインフラを改善し, 環境的に持続可能な住宅(地)を形成

#### 議長

Dr. Diane Dumashie (United Kingdom), E-mail: ddd@dumashie.co.uk

#### 事業

- ・ アフリカにおける不法居住地における持続可能性の調査
- ・ 生活環境の改善のための専門的アドバイスをできるようにサーベイヤーの知識を高める.
- ・ 不法居住の統治に関するベストプラクティスを通じた FIG-UN への提案
- ・ ワークショップ：アフリカ
- ・ FIG Working Week 2008 において主たる論点についてリーダーシップをとる

#### 出版

- ・ 効果的な統治に関する論点についての「ディスカッションペーパー，白書」を作成.

#### タイムテーブル

- ・ 2008: ラウンドテーブルセッション FIG Working Week 2008
- ・ 2010: 最終報告書，ベストプラクティスの紹介

#### スポンサー

United Nations, the World Bank, governments, humanity and FIG member organizations

### 8.3 – メガシティのRe-engineering

#### 論点

- ・ メガシティ（スプロールによって経済的に豊かな地域とそうでない地域が明確に分かれている）における環境的に持続可能な事業／開発を行うための問題解決とインフラの提供を通じて重要な役割を果たすサーベイヤーの機会の提供

#### 議長

Ms. Ioana Manaolache (Theotop consulting, Romania), e-mail: ioanam@theotop.ro

#### 事業

- ・ インフラ改良や環境改善に貢献するサーベイヤーの役割を特定化するための世界の都市に関するレポートの作成
- ・ メガシティにおけるインフラ被害の特定化方法の構築
- ・ ESDの実施を可能にするフレームワークの特定化
- ・ 持続可能な都市とするための政策フレームワークの開発

#### ワークショップ

- ・ at the FIG Working Week 2008.

#### 出版

- ・ 調査レポート at the FIG Congress 2010.

#### スポンサー

- FIG member organisations, United Nations and the World Bank

## 8.4 島しょ地域の都市計画

### 論点

- ・地球温暖化や気候変動がもたらす海面上昇に直面する都市における計画
- ・the Commission 4 Working Group 4.3 (Administering Marine Spaces)との協働（漂砂など）。

### 議長

Mr. Isaac Boateng (University of Portsmouth, United Kingdom), e-mail:  
boatengis@yahoo.co.uk

### 事業

- ・海面上昇による生活への影響の特定化.
- ・それを踏まえたコミュニティ計画と実施ガイドラインの作成.

### ワークショップ

- ・Commission 4 との円卓会議at the Regional Conference in 2007 and at the Working Week 2008/2009.

### 出版

- ・白書

### タイムテーブル

- ・2007/2008: Commission 4 との円卓会議
- ・2009: 白書作成

## 8.5 – 土地利用の計画と実施

### 論点

- ・土地利用計画の実施や不動産管理におけるサーベイヤーの役割の拡大.
- ・持続可能な計画や実施に関するサーベイヤーとプランナーの意識の向上

### 議長

Dr. Maria Ulfvarson Östlund (Sweden),  
e-mail: maria.ulfvarson-ostlund@environment.ministry.se

### 事業

- ・検討中

### ワークショップ

- ・未定-

### 出版

- ・未定

## 6. 組織

### Commission Chair

Mr. Simon Adcock, Client Manager

Valuer-General Victoria

Marland House

Level 15/570 Bourke Street

Melbourne

Victoria 3000

AUSTRALIA

Tel. + 61 3 8636 2558

Fax + 61 3 8636 2519

E-mail: [simon.adcock@dse.vic.gov.au](mailto:simon.adcock@dse.vic.gov.au)

**Vice Chair and Chair of WG 8.1 – Planning Strategy for Urban Development and Regeneration**

Dr. Lillian S. C. Pun, Associate Professor

Department of Land Surveying and Geo-Informatics

The Hong Kong Polytechnic University

Hunghom, Kowloon

HONG KONG SAR, CHINA

E-mail: [lsyun@polyu.edu.hk](mailto:lsyun@polyu.edu.hk)

**Vice Chair and Chair of WG 8.2 - Informal Settlements Issues in Spatial Development, Planning and Governance**

Dr. Diane Dumashie

Dumashie Associates

Keta Lodge, Grange Road, Creech

Wareham, Dorset BH20 5DG

UNITED KINGDOM

Tel. + 44 1929 555 392

Fax + 44 1929 555 392

E-mail: [ddd@dumashie.co.uk](mailto:ddd@dumashie.co.uk)

**Vice Chair and Chair of WG 8.3 – Re-Engineering Mega Cities**

Ms. Ioana Manaolache

Legal Consultant

Theotop consulting

ROMANIA

Tel. + 40 21.323 4896

Fax + 40 21 321 6282

E-mail: [ioanam@theotop.ro](mailto:ioanam@theotop.ro)

**Vice Chair and Chair of WG 8.4 – Urban Planning in Coastal Regions**

Mr. Isaac Boateng

Department of Geography, University of Portsmouth

Buckingham Building

Lion Terrace

Portsmouth, PO1 3HE

UNITED KINGDOM

Tel. + 44 7984 164 259

Fax + 44 23 9284 2512

Email: isaac.boateng@port.ac.uk

**Vice Chair and Chair of WG 8.5 – Land Use Planning and Implementation**

Dr. Maria Ulfvarson-Östlund, Head of Section

Ministry of Environment

Tegelbacken 2

SE-103 33 Stockholm

SWEDEN

Tel. + 46 8 405 22 74

Fax + 46 8 21 91 70

E-mail: maria.ulfvarson-ostlund@environment.ministry.se